

# 検証 JR革マル浸透と組織私物化の実態！

民主化闘争情報 [号外] 2009年7月13日 発行 日本鉄道労働組合連合会 (JR連合) 【No.29】

## 革マル派は九州労再建をJR総連組合員に訴え！

前号に続き、「九州労大量脱退事件」の検証を進めたい。東労組の過激派張りの表現は、とても普通の労働組合の文章ではない。そもそも、九州労の大量脱退と国鉄改革との関係もわからないし、高崎地本・松下委員長らの内ゲバ事件の話が出てくるとも意味不明だ。JR総連を裏切るとは国鉄改革の否定だと言いたいのだろうか。JR総連だけが苦勞して国鉄改革を行ったかのような主張には辟易する。それにしても、一般組合員がこの文章を読めば、異様な組織から「われわれ」「仲間」等と呼んで欲しくないと思うことだろう。

### 「JR総連内の党員諸君はいまこそ闘え！」と呼び掛ける革マル派

革マル派は、事件後、機関紙「解放」でJR総連・東労組と同様、異常な関心を持って、大量脱退を糾弾し九州労の組織再編を訴える論文を次々と掲載した。革マル派がJR総連内部の問題に異常なまでに熱心に口を挟むのか。読めば読むほど両者に深い関係があると考えざるを得ない。「解放」に掲載された多数の関係論文の中から、ごく一部を紹介する。

#### 怒りをこめて弾劾する JR九州労の労働組合組織再編に決起せよ！

革共同中央労働者組織委員会 交通運輸労働者委員会 解放 No.1641 2000年10月23日

#### 四人組による労組破壊を弾劾しJR九州労を再建せよ！

悲劇的な事態が惹起した。- JR九州労組指導部 (JR連合加盟の「養殖組合」)にのせられ騙されたJR九州労 (JR総連加盟)の四人組が、みずからが指導してきた組合員たちを養殖組合に売りわたし、組合組織を根幹から破壊したという事態が。この前代未聞の犯罪行為を、われわれは満腔の怒りをこめて弾劾する。そして、全国のJR総連組合員たちに、直ちに反撃に決起し、破壊された組合組織の再建・強化の先頭にたつべきことを訴える。- (中略) - 革マル派による組織介入「破壊」などという悪宣伝をくひろげてきたダラ幹たちに抗して、JR総連組合組織を全面的に点検し、組織強化のために奮闘せよ！ 勤労型労働運動の伝統の火を消すな！ JR総連内の党員諸君は、いまこそ持てる力を存分に発揮して裏切り者四人組とこれに連なるすべての陰謀・策略分子をうち砕くために不退転の決意をもってたたかえ！ 「養殖組合への加入は九州労の戦略的展望にもとづく加入戦術である」などと犯罪を正当化するような言辞を吐く徒輩を、JR総連内ケルンは断固として糾弾し、こうした徒輩を打倒して新たな組合組織体制をつくりなおすことが絶対に必要なのである。

#### 文化人・市民に拒否された「反革マル」キャンペーン

- (前略) - 労働組合は、それに参加している労働者・組合員の生活と権利を擁護するための組織である。したがってこの組織内でたとえわが党員が活動していたとしても、当該組合が同時に特定党派の組織であるわけではまったくない。労働組合がひとつの大衆団体であるのにたいして、わが党は、既成のあらゆる政党に、直接的には代々木共産党や社民党にとってかわる新しい革命的前衛党の建設をめざしている組織である。大衆団体の一形態としての労働組合と前衛党組織とは形態的にも本質的にも異なるにもかかわらず、この両者を故意に二重写しにして「JR総連＝革マル」などという神話を流布しているのは、「鬼の勤労」の伝統を受け継いだJR総連組織を壊滅させるための国家権力の陰謀であり、葛西＝大塚のためにする非難でしかないのである。

検証・JR革マル浸透と組織私物化の実態！はJR連合ホムページに掲載中！ <http://homepage1.nifty.com/JR-RENGO>